

結ステーションのコンセプト

人・もの・情報の結節点（ターミナル）

観光やまちなか散策など、市内外からの来訪者が必ず立ち寄る場所・集う場所とし、商店街での買い物を始め、四季を通じたイベントや祭、郊外での観光・レジャー、エコ・グリーンツーリズムなど「越前おおの」の魅力を体感する出発駅となる場所です。

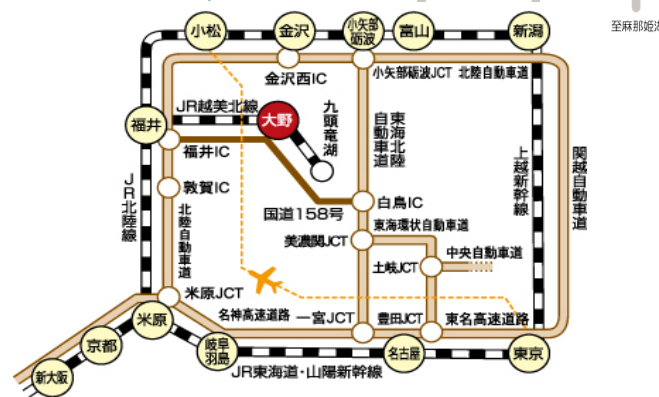


結ステーションのイメージ図

「結（ゆい）」ってなあに？

大野では昔から、農作業等の際、お互い助け合い、支え合うことを「結」と言っています。人、もの、情報を結び、結びつける、結ばれ、新たな起点となるという意味に加え、連携する、協力して事を成すという思いを込めた言葉です。

アクセスマップ



東京から	
飛行機で	羽田 → 小松 (連絡バス) → 福井 (JR越前北線) → 大野 約3時間15分
JRで	東京 (新幹線) → 米原 (北陸新幹線) → 福井 (JR越前北線) → 大野 約4時間35分
高速バスで	東京八重洲南口 → 福井 (JR越前北線) → 大野 約9時間
大阪から	
JRで	大阪/京都 (関西線特急) → 福井 (JR越前北線) → 大野 約2時間50分
自動車で	大阪 (名神高速) → 米原JCT (北陸自動車道) → 福井IC (国道158号) → 大野 約3時間20分
高速バスで	大阪市阪急梅田三番街/スターミナル → 福井 (JR越前北線) → 大野 約4時間30分
名古屋から	
自動車で	一宮 (東海北陸自動車道) → 白鳥IC (国道158号) → 大野 約2時間
	名古屋 (名神高速) → 米原JCT (北陸自動車道) → 福井IC (国道158号) → 大野 約2時間40分
JRで	名古屋 (北陸線特急) → 福井 (JR越前北線) → 大野 約3時間05分
高速バスで	名鉄/バスセンター-JR名古屋駅 → 福井 (JR越前北線) → 大野 約3時間50分

大野市産業経済部産業政策課

〒912-8666 福井県大野市天神町1-1
TEL:0779-66-1111 FAX:0779-65-1424

越前おおの

ゆい 結ステーション



うぐピー



うめピー



結ステーション エリアマップ



時 鐘 (とかがね)

結ステーションへ行くには時鐘を目指そう！
正確に時を刻む時計は夜も点灯しバッチリ見える。待ち合わせにもピッタリだ。

多目的広場兼駐車場A・B

大型バスは南の駐車場A、普通車は北の駐車場Bへ。周りには興味深い石碑や切り株が点在している。大型バスの駐車予約・イベント利用申し込みは市観光振興課へ。
(市役所 0779-66-1111)

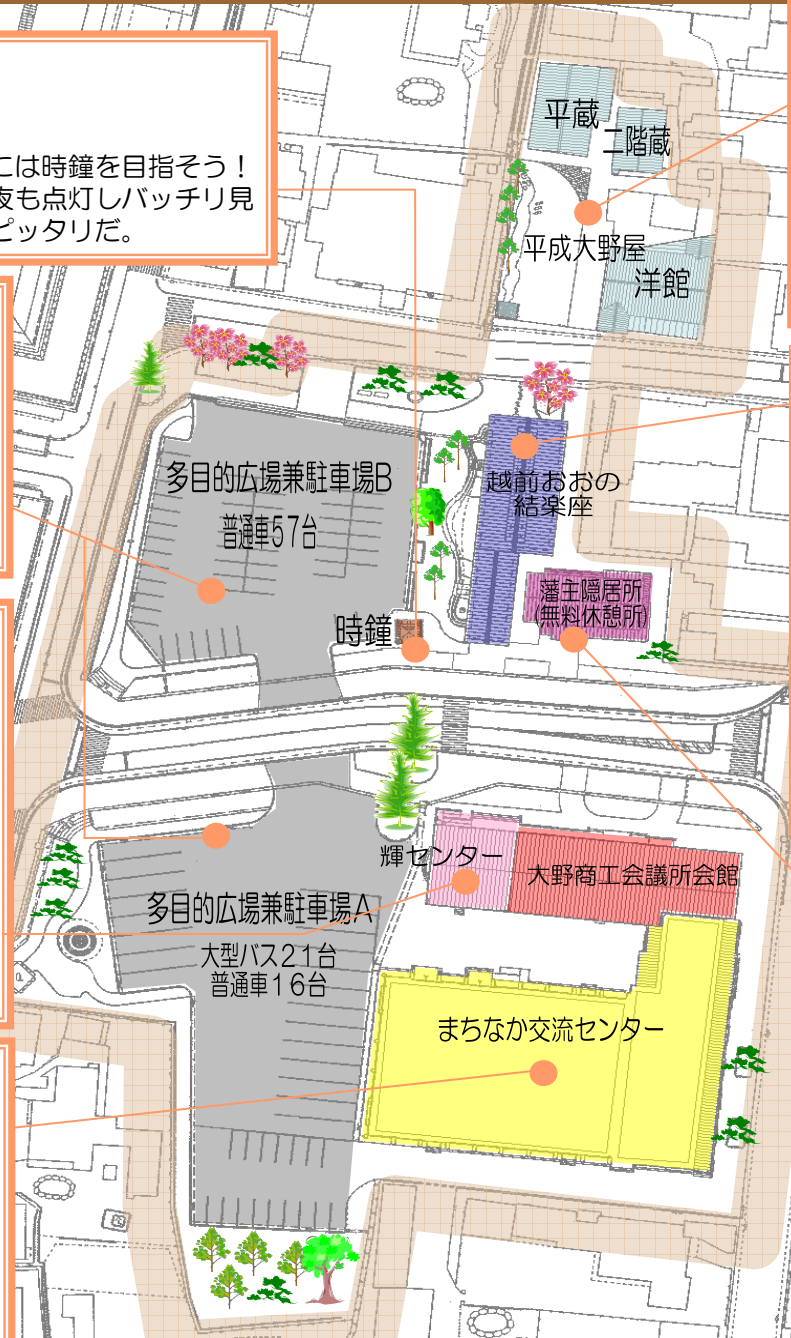
輝 (キラリ) センター

到着したら、まずはココに立ち寄ろう。まちなかナビゲーターがお役立ち情報を教えてくれる。越前大野城を眺めながらの小休憩もおススメ。実はオープンデッキでステージにも利用できる。ステージ利用申請は大野商工会議所へ。
(0779-66-1230 土・日曜定休)



越前おおのまちなか交流センター

城下町風情に溶け込む外観からは、誰が元小学校体育館だったと気づくだろう!?小会議室、多目的ホールは一般へ貸し出している。冷暖房も完備。
利用申請は大野商工会議所へ。
(0779-66-1230 土・日曜定休)



まちなか観光拠点施設「平成大野屋」

絹織物の生産地として栄えた大野を象徴する建造物。織物検査場・蔵を改修して利用している。洋館の「はいから茶屋」で郷土料理が味わえる。二階蔵では郡上市在住水野政雄氏の絵画・創作人形を常設展示している。平蔵ではコンサートなども開催される。
はいから茶屋 0779-69-9200 (火曜定休)

越前おおの結楽座 (ゆいらくざ)

常設店舗では、大野の逸品や土産品が幅広く手に入る。ワゴン販売スペースは誰でも利用できる(要申請)。洲浜に流れるせせらぎに足を浸し、大野自慢の地下水を体感してみては。
結楽座店舗 0779-69-9200(年中無休)
※ワゴン販売スペースの申請は藩主隠居所または市産業政策課へ。
(市役所 0779-66-1111)



藩主隠居所 (無料休憩所)

幕末の大野藩主、土井利忠(大野藩土井家七代)が家督を譲った後、生活していた隠居所だったと伝えられていた建物を、柳酒社境内から現在地に移築・復元した。まちなか散策の後、くつろいでいただける場所だ。当時の様子を思い浮かべながら、休憩してみては。
開館時間 午前9時~午後5時
藩主隠居所 0779-64-5567

